

令和6年 野菜 病害虫発生情報 第14号

作物名：ながいも（8月中旬）

8月中旬以降、降雨が多く、日照の少ない日が多くなっています。発生が急増することが予想されますので、定期的な防除を継続・徹底し、秋季のまん延防止に努めてください。

1 葉渋病（発生量：平年並）

発生地点率、発病葉率ともに平年並であった。

巡回調査における葉渋病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）					発生地点率（%）	発病葉率（%）
			甚	多	中	少	微		
8月中旬	本年	28	0	0	0	10.7	10.7	21.4	0.3
	前年	28	0	0	0	7.1	14.3	21.4	0.3
	平年	25	0	0	1.6	8.2	16.9	26.6	0.7

注）発生程度：甚 発病葉率51%以上、多 同31～50%、中 同16～30%、少 同1～15%、微 1%未満

2 炭疽病（発生量：やや多い）

発生地点率は平年より高かったが、いずれの地点も「微」発生であった。

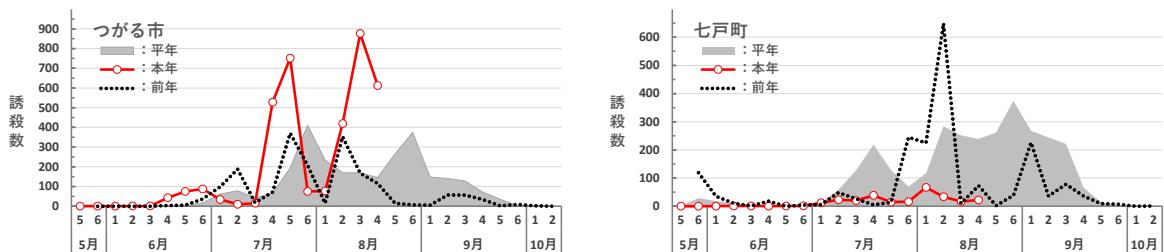
巡回調査における炭疽病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）					発生地点率（%）	発病葉率（%）
			甚	多	中	少	微		
8月中旬	本年	28	0	0	0	0	10.7	10.7	0.0
	前年	28	0	0	0	0	3.6	3.6	0.0
	平年	25	0	0	0	0.4	3.5	3.9	0.0

注）発生程度：甚 発病葉率51%以上、多 同31～50%、中 同16～30%、少 同1～15%、微 1%未満

2 ナガイモコガ（発生量：平年並）

- (1) フェロモントラップの誘殺数は、つがる市が平年より多く、七戸町は少なく推移している。
(2) 発生地点率は平年よりやや低く、被害葉率はやや高かった。



フェロモントラップにおけるナガイモコガの誘殺推移

巡回調査におけるナガイモコガの発生状況

調査時期	年次	調査 地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害葉率 (%)
			甚	多	中	少		
8月中旬	本年	28	0	0	0	75.0	75.0	2.0
	前年	28	0	0	0	85.7	85.7	2.1
	平年	25	0	0	0	88.1	88.1	1.3

注) 発生程度 : 甚 被害葉率76%以上、多 同51~75%、中 同26~50%、少 同1~25%

《この情報に関する問合せ先》

青森県病害虫防除所

〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6

TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900

担当 : 技師 斎藤三季